

大衆デミク運動ノリ会社、或味セントスル等既存ニシテ果敢
ル斗争ニ為シル事ハ都度申(通)報、道ナルカ其後年田電
葉等、大清事件ニ刺戟ナレ争議甚、悪化、傾向カクシカ横浜
市會議員上条治、謫居幹旋ニ依リ十一月十日繫争九十七日ニ
ニ圓滿解次セ一カ状況左記、通リ

一交渉状況

資本家側ニ於テ前發表解雇年當其他ニテ四千六百二十圓
争議園側ハ五万四百六十九圓四十錢ヲ同持ニ考資、態度極
メテ強硬ニテ數回、交渉何等効果ナカリシカ
十一月十日前十一時ヨリ會社事務所ニ於
會社側代表 杉山達三、若林岩松
争議園代表 三木一夫、田部井貢次、川福清作
高橋昌輔外二名

調停者立会人 横浜市會議員上条治、糸川仁三郎

等ニシテ會社側調停者上条三、私、杉山ト友人關係ニア
リト前掲シ此、爭議ノ長引シ事ハ申亞ニ不利益ニシテ、爭議園
員モ又裏子ヲアリ年未ク接直ヘリ等、状況ニ鑑ニ本爭議ハ人
情的ニ早急ニ解決スルノ得策ナルコト
組合本部第ニ對シテ今迄充分斗争シ組合、存在モ一般ニ良
識セラベシ事ト思、カラ之以上本爭議ニ終結シム不得策
シ思ヒ本日勝平ニ上京シ本爭議、解決策ニ構シ會社側干
係者ニ討シ極力説得ニル結果漸クニシテ解決條件、最後案ヲ
決定シタバアマヌカラニヨリ、本日中ニ解決、方法ニ株
ラレ度シト述ヘ

總括シテ金一万一千圓也、提供スル旨發表ヘリ

工員側調停者糸川ヨリ

會社、最終案ニ明示ナシテカラ、爭議園ニ意圖表示セラレテハ
如何ト相言シ